



# なご市議会だより



長山 正邦 議員提供「あけみおてらすから望む名護湾」

## 本会議の経過

第222回(3月)定例会は、下記の日程で市長提出議案25件、議員提出議案3件、報告2件、意見書案2件、決議案2件が審議されました。そのほか請願2件、陳情6件、事務調査1件(北部基幹病院等建設推進特別委員会)、報告1件(広報広聴委員会)が審査されました。審議の結果については、議案処理結果一覧を御覧ください。

## 傍聴について

市議会の本会議は一般に公開されています。議会でのどのような会議を行い、市政運営がどのように進められているのかが実際に見ることができます。第222回(3月)定例会においては、49人の傍聴者がいらっしました。第223回(6月)定例会は、令和8年6月11日開会予定となっています。日程は、決定次第ホームページに掲載しお知らせいたします。なお、傍聴については議場での傍聴のほか、インターネット中継も御活用いただけます。

名護市議会定例会及び臨時会	令和8年3月2日	第222回(3月)定例会開会 会議録署名議員の指名及び会期決定、請願・陳情案件上程及び委員会付託、施政方針・議案上程及び説明、委員会報告(総特委員会)
	3日	先議案件の審議(質疑・討論・採決)
	4日	議案研究
	5日、6日	現地踏査
	9日~16日	一般質問
	17日	一般質問(計25人)及び追加議案上程・説明及び審議(質疑・討論・採決)
	18日、19日、23日	議案質疑
	24日	付託事件の審査(常任委員会)
	26日	委員会報告及び処理、議案審議(討論・採決)、意見書案及び決議案の処理

議会日誌	令和8年3月2日、6日	議会運営委員会
	9日	軍事基地等対策特別委員会
	13日	北部基幹病院等建設推進特別委員会
	16日、17日	議会運営委員会
	18日	軍事基地等対策特別委員会
	23日、24日、25日	議会運営委員会
	26日	市民意見交換会に係る提言の市長手交
	30日	意見書案第2号に係る要請行動
	4月13日	北部基幹病院等建設推進特別委員会
	28日	広報広聴委員会
5月8日	議会運営委員会	

第222回(3月)定例会における一般質問について、各議員が指定した事項とそれに対する答弁を要約して掲載しています。

なお、本会議(一般質問)については、各議員のQRコードを読み取ると録画配信を視聴できます。

また、下記のQRコードを読み取ると会議録検索システムも御利用になれますので御活用ください。

# 市政に対する 一般質問から

会議録検索システム



## 施政方針から(市政運営に当たり、喫緊の課題について)



大城 松健議員  
☎090-3790-7603



令和8年度主要事業における「誰もが安心して暮らせるまちづくり」の「第11次あけみお福祉プラン策定事業」について、市内の老人施設不足に対し、施設を増やしていく計画はあるか伺います。

**A** 大城 智美 福祉部長  
「あけみお福祉プラン」は、3年ごとに高齢者福祉計画と介護保険事業計画を一体的に策定している計画で、その中で施設整備について計画しています。現在進行中の第10次あけみお福祉プランで、施設整備計画として認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)と地域密着型特定施設入居者生活介護の整備を予定し、今年度公募しましたが、事業者の選定には至らず、再公募または計画の見直しを検討しています。第11次あけみお福祉プランにおいても、これまでと同様に将来人口の推計や要介護認定者数の伸び、家族の介護などによって離職を余儀なくされる働き盛り世代をゼロにするため、必要な入所施設の定員数などを基にサービス見込量の推計を算出し、介護ニーズや状況、事業所の参入意向などを踏まえて必要とされる施設の整備について検討し、計画の実現に努めていきます。

その他の主な質問

- ◆ 屋部川沿いの景観をよくすることについて
- ◆ 「教育王国」の定義・概念について

## 小型家電のリサイクルについて



比嘉 拓也議員  
☎090-8292-9278



小型家電のリサイクルについて、以下を伺います。  
**Q** 小型家電

には金、銀、銅、パラジウム、リチウムイオン電池などGX社会を支える資源が多く含まれますが、これらをどう回収し、どう処理していますか。**(2)** リチウムイオン電池の安全回収はどのように行っていますか。

**A** 岸本 康孝 環境水道部長

**(1)** 小型家電製品は、金属類として収集し、一般廃棄物処理場で中間処理を行っています。中間処理では、金属製品やフロン類使用製品と破砕する製品等を手選別で分けれます。金属製品とフロン類使用製品は委託業者へ引き渡しており、破砕する製品は手作業でリチウムイオン電池等を取り除き、破砕しています。また、磁性物及び破砕アルミ等のリサイクルできるものは活用するよう取り組んでおり、それ以外は焼却処理しています。**(2)** リチウムイオン電池は有害危険ごみとして収集しており、膨張しているなど危険性があるものは直接施設へ持ち込むようお願いしています。収集については、パッカー車ではリチウムイオン電池に衝撃や圧力を加える危険性があることから、トラックを使用しています。

その他の主な質問

- ◆ 本市の水産業について
- ◆ 沖縄愛楽園将来構想について

## 名桜大学との地域連携について



仲尾 ちあぎ 議員  
☎090-9585-5258



Q 名桜大学は、自治体・企業・医療機関・学校等と連携しながら

地域課題の解決や人材育成に取り組んでいます。学生は、行事やボランティア活動等に参加し、交流を通して地域への理解を深めつつ学業に励んでいます。そこで、名桜大学との地域連携について、市の見解を伺います。

### A 山中佑美 企画部長

名桜大学と本市は様々な政策分野で連携が図られています。具体的に、市消防団において機能別分団、学生分団を設置して学生を中心に団員確保を図っているほか、特区企業に就職する人材の育成支援事業として、名桜大学での金融・情報通信関連講座を実施しています。また、一部のこども食堂や学習支援教室「びゅあ」における学生ボランティア、こどもの家事業における学生サポーター等が活躍しています。本市としては、名桜大学は地域に根ざした教育・研究を通じて多くの学生を育成し、地域社会に活力をもたらしており、名桜大学との地域連携は本市の課題解決に資する地域資源であると認識しています。本市と名桜大学が持続的に発展するため、引き続き連携を図っていきたくと考えています。

その他の主な質問

- ◇ 高齢者等の見守り体制の強化について
- ◇ 子育て支援について

## 子供の貧困対策の実態調査と計画策定について



多嘉山 侑三 議員  
☎090-9785-4635



Q 子供の貧困対策を効果的かつ持続的に推進するためには、子供の生活実態調査を実施し、子供の貧困対策計画を策定することが重要と考えます。本市において子供の生活実態調査の実施及び子供の貧困対策計画の策定を検討するに当たり、どのような課題があるか伺います。

### A 早瀬川 章子 こども家庭部長

本市では、「名護市こども計画(仮称)」を策定する予定です。計画の準備として、令和8年度に基礎調査に係る予算を計上し、令和9年度の計画策定を目指しています。また、既存の計画である「あけみお・すくすくプラン」や「子どもの貧困対策計画」など、各種こども施策を包含した総合的な計画として位置づける予定です。予算が承認されましたら、庁内における横断的な組織体制の検討を進め、計画策定に向けた基礎調査を実施します。調査項目は作業部会等で検討し、基礎調査の中で「子どもの生活実態調査」も併せて実施できるよう調整を進める方針です。県内外の先進事例を参考にしながら、計画の策定及び実施に向けた取組を進めたいと考えています。

その他の主な質問

- ◇ 公共工事の発注構造と市内中小企業への影響について
- ◇ 市内企業間の取引拡大のための支援について

## レジ袋代替品としての指定ごみ袋の販売について



嘉陽 宗一郎 議員  
☎080-6491-1028



Q 第209回定例会・第218回定例会の一般質問において、プ

ラスチックごみ削減を目的にスーパー等でレジ袋の代替品として指定ごみ袋の販売を行っている事例を紹介し、本市においても同様の取組を進めることができないか提案しましたが、その後の進捗を伺います。

### A 岸本 康孝 環境水道部長

議員の提案後に検討を開始しており、導入については、実証実験として協力いただける2店舗から3店舗において開始することとし、大型販売店に意見を伺っています。各店舗とも取組内容についておおむね理解いただいているところです。市指定ごみ袋をレジ袋の代替として使用するに当たり、1枚単位で販売できることが必要であることから、令和5年度に家庭用指定ごみ袋の10リットル、20リットル、30リットルの3種について1枚ごとにバーコードを印刷しています。協力いただく販売店においては、レジ業務の作業手順の変更や従業員の説明・指導などの対応が生じてくることから、繁忙期などを避け、販売店舗への影響が生じないように調整し、令和8年度中に実施したいと考えています。

その他の主な質問

- ◇ ラーケーション制度の導入について
- ◇ 屋部親水公園(屋部川にじ公園)の遊具修繕について

## 有害鳥獣駆除対策について



平 光男議員  
☎090-8836-2408



Q 農作物等へのイノシシやカラスによる被害が深刻です。抜本的

な解決策が見いだせない中、羽地地域ではイノシシが増え、住宅街への出没で市民の生活にも影響を与えています。有害鳥獣駆除に係る市の現状と課題、また箱わたの借用申請について伺います。

### A 宮良 昭宏 農林水産部長

本市での有害鳥獣駆除は、名護市鳥獣被害防止対策実施隊員及び市外ハンターが中心となつて取り組んでいます。カラスの駆除数、被害額は減少している一方、イノシシの駆除数、被害額は増加しています。カラスの駆除については被害額が減少していることから、取組を継続していくことが重要だと考えています。イノシシ駆除については、被害のあつた圃場の近隣での猟銃やわなによる捕獲の実施が困難であることが課題となっています。猟銃やわなによる駆除は、人が立ち入らない場所において実施する必要がありますが、本市の圃場周辺ではそのような場所が少ないためです。市所有の箱わたは所管している園芸畜産課に申請をして借用することが可能ですが、貸出対象者については、わな猟免許を取得している名護市鳥獣被害防止対策実施隊員に限定しています。

他の質問  
その主な

◇ 羽地中学校正面玄関前のアスファルト舗装について

◇ 地域の声より

## 名護市一般廃棄物処理施設入口に進入する道路への信号機の設置について



長山 正邦議員  
☎080-3717-9561



Q 一般廃棄物処理施設の稼働と同時期に隣接地で民間のリサイクル

センターも営業を開始したことから、付近の交通量が増加しています。進入道路付近の灌木や草を刈って見通しをよくしていますが、現場は緩やかなカーブになっており、車両もかなりのスピードで通過します。右折は危険が伴うケースが見受けられ、信号機の設置要望がありますが、設置できないか伺います。

### A 岸本 康孝 環境水道部長

当該交差点において、特に旧道から本部町向けの右折は危険であると認識しています。信号機の設置については、令和7年9月18日に市へ要請があり、同年10月3日に市から名護警察署へ副申しています。設置時期については、名護警察署より沖縄県警察本部へ上申し、優先度の順に設置されるため、見通しは立っていないとのことでした。施設を出入りするほとんどの車両が左折して国道へ合流するのですが、大型車両が右折して合流する場合はかなり危険であることから、現在は速度抑制として国道の路面にゼブラ凹凸型の滑り止め舗装などの対策を検討していると、沖縄県北部土木事務所から伺っています。

他の質問  
その主な

◇ ふるさと納税について

◇ 名護市冷凍冷蔵施設について

## ファミリー・サポート・センター事業について



金城 善英議員  
☎54-1259



Q 令和8年度施政方針に「おねがい会員」の利用料を減額し、「ま

かせて会員」への報酬を増額しますとあります。利用料金、報酬額、財源、実施時期、周知方法などの具体的な内容について伺います。

### A 早瀬川 章子 ども家庭部長

令和8年度施政方針で掲げた新たな取組は、支援を依頼する「おねがい会員」が支払う利用料を引き下げ、支援を提供する「まかせて会員」への報酬を引き上げるものとなっています。利用料と報酬の差額については、市が助成します。具体的には「おねがい会員」が支払う利用料金を1時間当たり600円または700円としているところ、改定後は一律1時間当たり500円にします。また、「まかせて会員」の報酬に関しても市が助成して1時間当たり600円または700円から、改定後は、800円または900円に引き上げます。財源については、国の補助対象外となることから一般財源を充て、所用見込額は180万円程度です。実施時期及び周知方法については、令和8年6月頃の事業開始を予定しており、周知は市ホームページやSNSを活用するほか、事業者を通じて会員の皆様に丁寧な説明を行いたいと考えています。

他の質問  
その主な

◇ 物価高から全ての市民を守る「過去最高額」の商品券配布について

◇ 高齢者の健康を守る帯状疱疹ワクチン接種について

## 国保財政と子供の均等割の廃止について



吉居 俊平議員  
☎59-6868



Q 18歳以下の均等割については、ほかの医療保険制度にはない制

度だということは何度も議会で明らかにしてきました。また、扶養制度もないことがほかの医療保険制度との間に不具合が生じるといふ課題も生み出しています。所得のない18歳以下の子供から保険税を徴収するやり方は改善する必要があると思いますが、市の見解を伺います。

### A 伊野波 盛満 市民部長

地方税法第703条の4第4項に掲げられた算定方法に均等割を含めることとされていますので、法令上、均等割の廃止はできませんとの認識しています。また、本市の国保財政運営において繰上充用及び一般会計からの法定外繰入を行っている状況から、現状では市独自の減免措置の実施は難しいと考えています。令和8年3月1日付の国保新聞によると、厚生労働省は健康保険法等の一部改正案の概要を示したとあり、その概要の中では、国保の子供の均等割保険料を公費で5割軽減する仕組みについて、対象を未就学児から高校生世代までに拡充する見直しを明記しており、施行時期を令和9年4月1日としたとあります。引き続き国等の動向を注視したいと考えています。

他の質問  
その主な

- ◇ 中小企業支援・名護市小口資金融資の運用について
- ◇ 消費税の問題について

## ミニバスケットボール(U-12)のルール変更に伴う対応について



宮城 研二議員  
☎080-3972-4231



Q ミニバス(U-12)は2027年度末までにルールが大幅に変わ

ります。リングの高さ、ボールの大きさ、スリーポイントシュートの適用がなされ、変更は2024年4月から3年間の移行期間が設けられており、希望団体から順次導入が始まっています。そこで、以下について伺います。  
(1) 市立小学校の現状について (2) 変更に伴う補助等の対応があるか。

### A 仲井間 修 教育次長

(1) 各小学校に設置しているリングは、稲田小学校、安和小学校を除いて上下可動式で、高さの変更が可能となっています。ボールについて、授業で使用するボールは各小学校へ配分されている学校予算の中で購入しており、必要があれば学校側で対応を検討していただきたいと考えています。スリーポイントシュートのラインについて、原則ラインの設置はしていませんが、床修繕を行った体育館については学校側と調整を行い、ラインを設置しています。(2) 補助等の対応については、文部科学省及びスポーツ庁の施設整備に係る補助事業は確認できませんでした。現在、ルール変更については詳細が不明瞭な点も多く、今後の動向を注視し、学校指導要領に沿った対応を検討したいと考えています。

他の質問  
その主な

- ◇ 古我知中線へのカーブミラーの設置について
- ◇ 稲田小学校前歩道の舗装整備の進捗について

## 学校教育について



東恩納 琢磨議員  
☎090-9786-9471



Q 市立小中学校におけるインクルーシブ教育について、以下を伺

います。(1) 支援が必要な児童生徒が通常学級で過ごすため、事前に児童生徒、保護者、学校、担任の間で合理的配慮に関して取り決めているか。(2) これまでの特別支援学級での分離教育をいかにして共に学ぶ仕組みへ変更していく予定か。

### A 仲井間 修 教育次長

(1) 合理的配慮については、支援が必要な児童生徒について、「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」を保護者と確認しながら作成しています。指導計画の中に合理的配慮について記入する欄があり、合理的配慮が必要な児童生徒が進級しても引き続き支援できるように配慮しています。また、今年度は教育委員会の指導主事が各学校を訪問し、指導計画を確認して、合理的配慮についての指導助言を行っています。(2) 令和8年度の名護市教育重点施策にインクルーシブ教育の推進を掲げており、特別支援学級を常に見直しをするよう助言しています。また、学校ではインクルーシブ教育の視点に沿った授業づくり、特別な教育課程の編成、個別の教育支援計画及び個別の指導計画のさらなる活用を位置づけています。

他の質問  
その主な

- ◇ 新基地建設について
- ◇ 国立自然史博物館の誘致について

## 市営住宅を活用した障がい者グループホームの取組状況について



宮城 さゆり議員  
☎090-9786-7321



Q 市営住宅

における高齢者や障がい者が安心して住み続けられる

環境整備について、市営住宅を活用した障がい者グループホームの取組状況について伺います。

A 岸本 啓史 建設部長

市営住宅におけるグループホームとしての活用については、平成18年に宮里市営住宅に1戸、平成29年にうんさの森市営住宅に2戸のグループホームに対応した住戸を設置しています。これら3戸においては、社会福祉法人がグループホームの運営を行っており、今後もし設置した住戸を活用して障がい者支援を行いたいと考えています。

■ 宮城 さゆり 議員

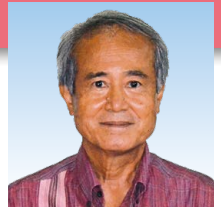
超高齢化が進む中、単身高齢者や障がい者が地域で安心して暮らし続けるためにも、住まいの確保と見守り体制の充実が重要であると考えています。今後とも誰一人取り残さない住環境の整備に取り組んでいただくとともに、新たな市営住宅の整備の際には市営住宅を活用した障がい者グループホーム、いわゆる福祉型住宅として活用することを検討していただくよう要望します。

その他の質問

◆ 旧博物館の今後の利用方針や整備の有無、事業スケジュールについて

◆ 高齢者・障がい者支援について

## 稲田幼稚園舎の放課後児童クラブとしての活用について



石嶺 康政議員  
☎58-1539



Q 稲田幼稚園を放課後児童クラブとして活用することについて、

以下を伺います。(1)申込状況について(2)学校や保護者との調整について(3)「子ども」の存続について。

A 早瀬川 章子 とも家庭部長

(1)入所申込は、2月末時点で36名となっています。内訳は、稲田小学校の児童が21名、羽地小学校の児童が15名です。(2)部活動をしている児童の保護者から、放課後児童クラブ利用の送迎時間と部活動の送迎時間が重なることについて相談があり、部活動の保護者代表、学校教頭、放課後児童クラブの代表者による話し合いが2月末にされています。その結果、放課後児童クラブの安全確保、敷地内の日常管理は放課後児童クラブが主体的に行うほか、職員の駐車スペースの確保や送迎時の乗降場所等を取り決めたとの報告を受けています。市としても必要に応じて学校や保護者との調整を行いながら、放課後児童クラブの安全安心な運営を支援していきたいと考えています。(3)我部祖河公民館へ移動して事業を継続していく予定です。現在活用している備品等の移動は、事業の受託者である子育て支援塾を通じて、区長と調整しながら準備を進めているところです。

その他の質問

◆ 第2学校給食センターの整備について

◆ 施政方針について

## 市営住宅の使用料について



宮里 尚議員  
☎090-5472-1174



Q 第221

回12月定例会の答弁で、2025年10月末現在にお

る市営住宅使用料の最長の滞納期間が66か月で、その滞納金額は180万円とありますが、その後の対応について伺います。

A 岸本 啓史 建設部長

毎月の納期限までに納付の確認ができない者に対し、納期限を超えた日から20日以内に督促状を発送しており、そのほか年3回の催告書などの文書通知に加え、電話連絡、臨戸訪問、来庁要請、納付誓約を取り付けるなどの対応を行っています。第221回12月定例会後の対応については、本年1月に催告書を送付したほか、期限内の納付及び相談がない高額滞納者については、連帯保証人及び緊急連絡人に対して納付指導を実施するよう文書で依頼しています。また、日中に連絡の取れない滞納者に関しては、夜間の電話催告や臨戸訪問などにより納付相談を行い、納付や分納を促しています。今後の対応については、文書通知、電話催告、臨戸訪問、連帯保証人及び緊急連絡人への協力依頼を継続しつつ、滞納者の生活状況などを見分けながら、明渡し請求を含めた対応を検討し、滞納額の縮減に取り組んでいきたいと考えています。

その他の質問

◆ ことも基本法について

◆ 福祉行政について

## 市道の排水整備について



島袋 力議員  
☎54-3896



Q 旧東江志良堂商店裏の市道の排水整備計画について伺います。

### A 岸本 啓史 建設部長

現在、具体的な計画はありませんが、当該路線は過去に台風や大雨時に冠水が発生した道路であると認識しています。これまでの冠水対策として、令和2年度に山手線の側溝内清掃を実施するとともに、一部排水の流れを変えるための構造物を設置し、排水を分水する措置を講じた経緯があります。また、令和4年度には東江原線からの流水を分水する目的で横断溝を設置し、道路冠水の低減を図っています。さらに、直近2年間において東江区内の側溝清掃を10回程度実施し、令和7年7月下旬に旧東江志良堂商店裏の市道周辺の側溝清掃も実施しています。それ以降は大雨時における冠水は確認されていません。現場周辺の状況を再確認したところ、市道名護8号線及び名護109号線の側溝内に土砂が堆積している状況が見受けられたことから、今後速やかに土砂の撤去作業を進めます。今後も側溝清掃を継続するとともに、日常パトロールや大雨時には緊急パトロールを適宜実施し、道路冠水の改善及び住民の安全確保に努めたいと考えています。

他の質問  
その主な

- ◆ 数久田区那覇向けバス停後斜面の草刈りや整備について
- ◆ 令和8年度施政方針より

## 道路行政について



大城 秀樹議員  
☎090-1944-6680



Q 国道449号の屋部交差点から国道72号線の旭川・中山に向かう道路と、ホテルリゾネックス名護から山入端区に入る旧国道449号の消えかかった中央線について伺います。

### A 岸本 啓史 建設部長

国道72号線の中央線は、国道449号との交差点から県道名護本部線の交差点までの区間において消えている、または消えかかっている状況です。道路管理者である県北部土木事務所へ確認したところ、区画線補修の必要性は認識しているが補修時期や範囲については未定で、路面標示については点検等を踏まえて危険箇所から優先的に補修を行っていきますとの回答がありました。

### A 仲本 太 総務部長

ホテルリゾネックス名護前交差点から山入端区に入る旧国道449号は、安和小学校へ通う児童も利用する道路でもあることから、交通安全の確保は大変重要だと考えており、交通管理者である名護警察署へ黄色中央線の修繕について申入れを行ったところ、現場調査をした上で塗り直しが必要な箇所についての検討を行いたいとの回答がありました。交通安全の確保のため、引き続き名護警察署や関係機関に対して早めの修繕を図るよう働きかけたいと思います。

他の質問  
その主な

- ◆ 新設斎場整備事業について
- ◆ 空調設備整備事業について

## 子供の居場所について



屋良 里穂議員  
☎080-6485-1248



Q 学童保育に通うことができない子供たちの実質的な受皿となっている「こどもの家」について伺います。(1)こどもの家が、子供の貧困対策としても重要な役割を担っているという認識を、市としてどのように持っているか。(2)貧困家庭の子供たちも取りこぼさないように居場所を提供するため、こどもの家事業をバックアップし、こどもの家を利用する際にかかる保険料を無償化することは可能か。

### A 早瀬川 章子 子ども家庭部長

(1) 共働き世帯の増加や就労形態の多様化が進む中で、放課後における児童の安全な居場所を確保することは重要な課題です。その中で、経済的な理由等により放課後児童クラブの利用が困難な家庭の子供たちにとって、無料で利用できる「こどもの家」は、子供の貧困対策においても一定の役割を担っているものと認識しています。(2) こどもの家事業におけるスポーツ安全保険への加入は「推奨」としており、保険未加入であることをもってこどもの家の利用を制限するものではありませんが、市としては安心・安全な事業環境を確保する観点から、次年度においては保険料負担の在り方を含めて調整を進めていきます。

他の質問  
その主な

- ◆ 保育士の人材確保について
- ◆ 看護師の人材確保について

## 連携した子育て支援について



岸本 洋平議員  
☎090-3796-2401



Q 名護市こども家庭センターにおける現状や実情を把握するため

の体制・人員と、相談や地域情報の集約、協働・連携してのサポートについて伺います。

### A 早瀬川 章子 こども家庭部長

名護市こども家庭センターはセンター長を子育て支援課長が担っており、また母子保健機能と児童福祉機能の両方を統括する者として統括支援員1名を配置しています。児童福祉機能を担う職員が11名、母子保健機能を担う職員が6名おり、職員は社会福祉士、保健師、臨床心理士や事務職員などで構成されています。また、子育て支援課に女性相談員を2名配置しています。相談の集約、協働・連携してのサポートについては、親子健康手帳を交付する際に出産前から支援を要すると判断される「特定妊婦」等の事案について速やかに児童福祉機能を担う職員と合同会議を開催しています。そこで児童福祉の視点を加えたりスクアセスメントと支援方針の策定を行うことにより、出産後も切れ目のない支援が実施できるよう努めています。また、地域情報の把握や連携について、学校や保育所等と日頃から情報共有し、適切な支援へとつなげる体制を構築しています。

その他の質問

◆ 児童発達支援センターの具体的な事業内容について

◆ ICTを活用した教育の推進について

## 名護市長選挙の結果について



大城 敬人議員  
☎090-9595-1353



Q 過去3回の名護市長選挙の投票率及び各候補者の得票率、当選者の得票率と対有権者得票率を伺います。

### A 佐久川 純 選挙管理委員会事務局長

令和8年1月25日執行の名護市長選挙の投票率は60・75%、得票率は伊波勝也候補0・74%、翁長久美子候補34・10%、渡具知武豊候補64・72%で、当選者の対有権者得票率は39・32%です。令和4年1月23日執行の選挙の投票率は68・33%、得票率は岸本洋平候補42・30%、渡具知武豊候補57・20%で、当選者の対有権者得票率は39・08%です。平成30年2月4日執行の選挙の投票率は76・92%、得票率は稲嶺進候補45・12%、渡具知武豊候補54・34%で、当選者の対有権者得票率は41・80%です。

### Q 大城 敬人 議員

選挙を重ねていくと人気が出て得票率も上がることが望ましいと思われませんが、いかがですか。

### A 渡具知 武豊 市長

投票するのは市民それぞれの考え方であり、得票率が幾らだからどうだということではないと思います。

その他の質問

◆ 長生炭鉱における遺骨収集の取組について

◆ 羽地地域を桜の名所とするために

## 本市における電子入札・電子契約・電子納品の導入について



比嘉 宏正議員  
☎090-8294-0045



Q 電子契約及び入札参加資格申請から契約締結、電子納品までを

連動させたシステムを導入することで、多くの効果が期待できると考えます。そこで、現在の電子入札、電子契約、電子納品の状況と今後の導入計画について伺います。

### A 仲本 太 総務部長

電子入札と電子契約の導入・運用経費を令和8年度当初予算に計上し、令和8年度内の運用開始を目指しています。電子納品については現在は導入しておらず、導入の検討も行っていません。他市の動向を確認しながら検討したいと考えています。今後、入札参加資格申請の受付システムについては令和9年度、令和10年度の入札参加資格申請の定期申請受付時期に合わせて運用開始予定です。電子入札については、事業者向け説明会後、仮定の入札案件を用いて実証実験を実施します。その後、一部入札を対象に運用を開始し、令和9年度から建設工事関係と一部物品・役務の入札を中心に本格的な運用を行う予定です。電子契約は、システム構築が終わり次第、事業者を利用方法や運用開始時期を周知し、令和8年9月頃から運用を開始したいと考えています。

その他の質問

◆ 公立沖縄北部医療センター周辺のインフラ整備について

◆ 西屋部川、勝見橋周辺工事の進捗状況について

## キャンプ・シュワブ周辺障害防止対策(辺野古地区用水対策)事業について



古波蔵 太議員  
☎090-1086-3264



これまで  
の一般質問に  
おいて、令和  
4年度にダム  
施設本体から

旧国道329号高架橋下までの導水管施設  
実施設計を行い、順次導水管布設工事を実施  
し、令和8年度に事業完了予定との答弁が  
ありました。そこで、以下について伺います。  
(1)現在の老朽化による管路の破損状況につ  
いて(2)事業の進捗状況について。

### A 宮良 昭宏 農林水産部長

(1)過去5年間の破損件数は7件で、そのう  
ち令和7年度に発生した2件の破損状況につ  
いて説明します。1件目は提供施設内の導水  
管上流部の斜面上に露出配管されている箇所  
の破損でしたが、修繕作業が完了しています。  
2件目は修繕が容易な箇所であったため迅速  
に対応し、修繕が完了しています。(2)当初の  
計画で更新予定でなかった範囲で管路が破損  
し、更新範囲を約500メートル広げたこと  
から事業期間を延長し、令和11年度の完了を  
目指しています。現在は、延長約2,150メー  
トルのうち、提供施設外の約990メートル  
の工事が完了しています。令和8年度から令  
和9年度にかけてダム施設の更新を行う予定  
で、令和9年度から令和11年度にかけて導水  
管の更新工事と管理用道路の新設工事を約1,  
160メートル実施する計画です。

他の質問  
その主な

- ◆ 普天間飛行場代替施設の建設に伴  
う影響に関する協議会について
- ◆ 令和8年度施政方針について

## 名護市におけるナイトタイムエコノミーの推進について



福澤 奈美議員  
☎090-7471-4295



ナイトタ  
イムエコノミ  
ーは、夕方か  
ら夜間におけ  
る観光・飲食

・文化・イベントなどを通じて新たなにぎわ  
いを創出し、観光消費額の向上や地域経済  
の活性化につながる取組として全国的に注目  
されています。本市においても地域資源を活  
用した「夜も楽しめる名護市」の形成が必要  
だと考えています。そこで、ナイトタイムエ  
コノミーの推進について見解を伺います。

### A 宮城 浩二 地域経済部長

本市としてもその重要性については認識して  
います。現在、名護市観光協会ホームページ  
においてみどり街の特設ページを設け、名  
護の夜のにぎわいの場として紹介を行うほか、  
豊年祭情報を一元化し、観光客など地域住民  
以外の観覧可否などが分かるよう情報発信  
しています。名護社交飲食業組合主催で「ぐ  
るっと名護街!2000ベロ」、ジャパンエン  
ターテイメントと名護十字路商店連合会が連  
携した「JEナイト」など、民間、関係団体の  
独自企画も行われました。ナイトタイムエコ  
ノミーの推進には、行政だけでなく名護市観  
光協会、名護市商工会、名護社交飲食業組合  
名護十字路商店連合会等の関係団体との連  
携・協働が必要です。引き続き関係団体と  
協議してまいります。

他の質問  
その主な

- ◆ 市民の各種ボランティア活動の見  
える化について
- ◆ がじゅまるウェディングの実施に  
ついて

## 令和8年度施政方針について



比嘉 勝彦議員  
☎090-1518-5640



令和8年  
度施政方針の  
中の校舎の長  
寿命化改良に  
ついて、以下

を伺います。(1)大北小学校の全体改修計画  
業務について(2)稲田小学校及び屋我地小学  
校の改修工事について(3)屋部小学校中山分  
校の耐力度調査について。

### A 仲井間 修 教育次長

(1)令和8年度の改修計画では、各教室の配  
置の再検討を行い、児童生徒や施設利用者の  
動線と工事関係者の動線を踏まえ、仮設校舎  
の位置、改修する校舎の順番及び仮囲いの位  
置などを児童生徒の安全を確保しながら検  
討します。また、各年の概算事業費や事業  
期間も考慮し、地域及び学校側と調整を行  
いながら決定していく予定です。(2)物理的  
な不具合を直して建物の耐久性を高めること  
に加え、建物の機能や性能を求められている  
水準まで引き上げ、単に不具合を直す修繕で  
はなく、躯体の延命化や建物の機能向上を行  
います。(3)耐力度調査は、対象が2棟です。  
調査では、鉄筋の腐食具合やコンクリートの  
中性化深さ及び鉄筋のかぶりの厚さ、躯体の  
劣化状況などを調査します。この結果により、  
次の改修設計の判断を行う予定です。

他の質問  
その主な

- ◆ 基地負担軽減に向けて名護市長と  
して取り組まれた事例について
- ◆ 空き家対策について

## 田井等公園整備事業について



神山 正樹議員  
☎090-7440-2751



田井等公園整備事業について、実施設計業務から供用開始まで

のスケジュールを伺います。

### A 岸本啓史 建設部長

当該事業は沖縄振興公共投資交付金事業を活用して進めています。補助金が要望どおりに配分されない状況が続いているため、計画どおりに事業を実施することが困難な状況となっています。したがって、現時点で供用開始の時期を明らかにするのは難しいと考えています。しかしながら、パークゴルフ場を早く造りたいという地域の期待に応えるため、限られた予算の中でも着実に事業を進めていきたいと考えているところです。

### Q 神山正樹 議員

この件は羽地ダム要望事項の最後の一事業ですが、まだ終わりが見えていません。パークゴルフ場と園路の実設計業務の発注、それぞれの契約年月日と進捗状況を伺います。

### A 岸本啓史 建設部長

パークゴルフ場の設計についての契約日は令和7年8月28日で、現在の進捗率は72%です。園路設計の契約年月日は令和8年2月6日で、進捗率は現在20%となっています。

### その他の主な質問

- ◇ 真喜屋・稲嶺区の排水機能の改善について
- ◇ 里道の維持管理について

## 災害対策備蓄品整備に係る補助制度について



嘉数 剛議員  
☎090-8294-0959



2021年度の介護報酬改定により、介護サービス事業者に対し

てBCP(業務継続計画)の算定・研修・訓練が2024年4月から完全義務化され、災害に備えて備蓄品を置くことも義務化されています。災害対策備蓄品整備に係る本市独自の補助制度を検討できないか伺います。

### A 大城智美 福祉部長

災害対策備蓄品整備に係る補助については、県が検討中の「介護事業所等に対するサービス継続支援事業」に災害対策備蓄品に関する施策がどのように盛り込まれるのかを確認した上で、本市独自の対応を検討したいと考えています。また、災害対策備蓄品等における補助とは異なりますが、業務継続計画と共通する部分もある防災・減災対策としては、国の「地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用した補助事業を実施しています。本事業は介護事業所の防災・感染防止体制の強化に資することを目的に、小規模な介護施設等が行う耐震化改修や水害対策等の改修及び自家発電設備や給水設備の整備等を支援するものです。本市として、介護事業所が県や市の関連施策を幅広く検討いただけるよう引き続き介護事業所に対して周知を行っていくとともに、介護事業所からの相談に対応していきます。

### その他の主な質問

- ◇ 大南区における都市計画について
- ◇ 市道外廓線における街路樹について

## 第222回(3月)定例会議案処理結果

議案番号	件名	議決月日	処理結果
議案第1号	名護市企業版ふるさと納税基金条例の制定について	3月26日	原案可決
議案第2号	名護市宿泊税条例の制定について	3月26日	原案可決
議案第3号	名護市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	3月26日	原案可決
議案第4号	名護市子どものための教育・保育給付及び子育てのための施設等利用給付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3月26日	原案可決
議案第5号	名護市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	3月26日	原案可決
議案第6号	名護市母子及び父子家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3月26日	原案可決
議案第7号	名護市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	3月26日	原案可決
議案第8号	名護市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	3月26日	原案可決
議案第9号	名護市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	3月26日	原案可決
議案第10号	市有林野の貸付地設定について	3月26日	原案可決
議案第11号	50,000平方メートルを超える市有林野の貸付けについて(キャンプ・シュワブ)	3月26日	原案可決
議案第12号	50,000平方メートルを超える市有林野の貸付けについて(辺野古弾薬庫)	3月26日	原案可決
議案第13号	50,000平方メートルを超える市有林野の貸付けについて(キャンプ・ハンセン)	3月26日	原案可決

次頁に続く



※要請事項のみ掲載

- ①原因の徹底究明及び再発防止策を講ずること。
- ②具体的な安全対策としての整備方法や運行方法の改善を行うこと。
- ③学校や住宅地の上空での飛行訓練を中止すること。
- ④緊急時等における適時・適確な連絡体制を整備すること。

意見書宛先 内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛大臣、衆議院議長、参議院議長、  
沖縄及び北方対策担当大臣、外務省特命全権大使（沖縄担当）、沖縄防衛局長

決議宛先 駐日米国大使、在日米軍司令官、在日米軍沖縄地域調整官、在沖米海兵隊太平洋基地司令官、  
在沖米国総領事

## 要請行動

と き 令和8年3月30日(月)

と ころ 外務省沖縄事務所、沖縄防衛局



外務省沖縄事務所



沖縄防衛局

## 第10回市民意見交換会に係る報告書及び市長への提言について

令和7年11月10日・11日に開催しました第10回市民意見交換会について、開催状況や会場で寄せられたご意見及び回答等を報告書にまとめ、市議会ホームページへ掲載いたしました。また、市当局へ重要な取組事項として提言するものとした内容については提言書を作成し、下記のとおり報告書と併せて市長へ手交しました。

と き 令和8年3月26日(木) と ころ 名護市役所市長室

提言内容 介護福祉士養成施設の誘致及び設置支援への取組  
について



左から  
福澤奈美広報広聴副委員長、  
金城隆議長、  
渡具知武豊市長、  
比嘉拓也広報広聴委員長

「市民意見交換会報告書」  
及び「提言書」は名護市  
議会ホームページにて  
公開しています。

